

工 事 番 号						
設計年度	令和 7 年度	東本通川第2排水区雨水管污水管新設工事 (7-4) 仕様書 公共下水道事業 三原市本郷南四丁目				
施工月日	令和 年 月 日					
施工方法	請 負					
工事期間						
工 事 概 要		起 工 理 由				
路線延長 (雨水補助) L=169.4m 管体延長 管渠工(開削) φ 350 L=27.6m 管体延長 管渠工(開削) φ 450 L=76.6m 管体延長 管渠工(開削) φ 600 L=59.7m 仮設工 一式 付帯工 一式 路線延長 (污水補助) L=137.2m 管体延長 管渠工(開削) φ 150 L=133.3m 付帯工 一式 路線延長 (污水単独) L=51.8m 管体延長 管渠工(開削) φ 150 L=50.3m 付帯工 一式		<div style="border: 2px solid red; padding: 5px; display: inline-block; font-size: 24px; font-weight: bold; color: red;">仕 様 書</div>				

# 特記仕様書

## 第1章 総則

### 第1節 適用

- 1 本特記仕様書は、三原市本郷南四丁目 東本通川第2排水区雨水管污水管新設工事（7-4）に適用する。
- 2 本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
  - ・土木工事共通仕様書 令和7年8月 広島版  
広島県の調達情報のページ (<https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/>) - 「技術管理基準等」に掲載している。
  - ・下水道土木工事必携(案) 2021年度 公益社団法人日本下水道協会
  - ・下水道用設計指針と設計標準図 平成26年度改訂版 三原市
  - ・その他関連規格類

### 第2節 現場の管理

受注者は、工事現場内において、管理技術者、主任技術者(下請を含む。)に工事名、工期、顔写真、所属会社名及び証明印の入った名札を着用するものとする。

### 第3節 部分引渡し

建設工事請負契約約款第39条により、本工事の内、部分引渡しの必要が生じた場合は、当該部分の検査を受け部分引渡しを行うこと。

### 第4節 検査

土木工事共通仕様書（令和7年8月広島版）『第3編 1-1-8 技術検査』によるほか、三原市工事検査規程の定めるところによる。

### 第5節 情報共有システム（設計金額500万円以上が対象）

- 1 本工事は、受発注者間の情報を電子的に交換・共有することにより、業務の効率化を図る情報交換システムの対象である。なお、運用にあたっては「広島県工事中情報共有システム運用ガイドライン」（以下「ガイドライン」という。）に基づき実施すること。
- 2 本工事で使用する情報共有システムは次とする。

広島県工事中情報共有システム

<https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/asp/index.html>
- 3 監督員及び受注者が使用する情報共有サービスのサービス提供者（以下「サービス提供者」という。）との契約は、受注者が行い、利用

料を支払うものとする。

- 4 なお、工事完成時については、提出する必要がある工事成果品を電子納品すること。また、試行期間中は工事検査を紙媒体で受検することから、受注者は工事成果品1部を紙媒体により提出すること。
- 5 受注者は、監督員及びサービス提供者から技術上の問題点の把握、利用にあたっての評価を行うためアンケート等を求められた場合、協力しなければならない。

#### 第6節 週休2日工事等

本工事は、「発注者指定型」による週休2日工事等の対象工事であり、実施にあたっては「三原市週休2日適用工事等実施要領（土木工事）」に基づき実施するものとする。

#### 第7節 熱中症対策に資する現場管理費の補正

- 1 本工事は、熱中症対策に資する現場管理費の補正をする工事とする。
- 2 受注者は、補正を希望する場合、監督員と協議すること。
- 3 工事の実施にあたっては「熱中症対策に資する現場管理費の補正の運用について」に基づき、行うこと。

#### 第8節 法定外の労災保険の付保

- 1 本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。
- 2 受注者は、建設工事請負契約約款第54条に基づき、法定外の労災保険の契約締結したときは、その証券又はこれに代わるものを速やかに監督職員に提示しなければならない。
- 3 法定外の労災保険は、政府の労働災害補償保険とは別に上乗せ給付等を行うことを目的とするものであり、（公財）建設業福祉共済団、（一社）建設業労災互助会、全日本火災共済協同組合連合会、（一社）全国労働保険事務組合連合会又は保険会社との間で、労働者災害補償保険法に基づいて契約を締結しているものとする。

#### 第9節 法令及び条例等の遵守

- 1 次の内容について、施工計画書の「その他」項目に記載すること。
  - (1) 工事の実施にあたり、発注者から明示された、又は、受注者が行うべき『法令及び条例等に基づく各種手続き及び許可承諾条件』
  - (2) 上記(1)の内容について『不測の事態等が生じた場合の対応方法』
  - (3) 上記(1)、(2)の内容について『現場作業に従事する者に対する周知の方法』
- 2 「施工方法」等の関連する項目に、許可承諾条件等を適切に反映すること。
- 3 『法令及び条例等に基づく各種手続き及び許可承諾条件』等の変更が生じた場合は、施工計画書の内容に重要な変更が生じたものとし、



## 第6節 建設副産物

### 1 建設発生土（搬出）（建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積））（指定処分（A））

当該工事により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）のいずれかに搬出するものとする。

また、搬出先として、運搬費と受入費（平日の受入費用）の合計が最も経済的になる建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用（単価）は変更しない。

搬出場所 株式会社アヴァンセ沼田東町納所リサイクルプラント（広島県三原市沼田東町納所409）

なお、工事発生後に明らかになったやむを得ない事情により、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時堆積）への搬出が困難となった場合は、発注者と受注者が協議の上、設計変更の対象とする。

### 2 産業廃棄物の場外保管

当該工事により発生する産業廃棄物を事業場の外（建設工事現場以外の場所）において300m<sup>2</sup>以上の面積で保管する場合には、保管場所を所管する都道府県知事又は政令市長に事前の届出を行うこと。また、届出事項を変更する場合は事前に変更届を、保管をやめたときは30日以内に廃止届を提出すること。

ただし、産業廃棄物処理業等の許可施設における保管は届出対象外とする。

## 第7節 仮設工

湧水等により、見込んでいる仮設工法が適さない場合や適用できない場合は、任意仮設についても設計変更することができる。

ただし、変更しようとする者は、見込んでいる仮設工法が適用できない根拠を文書等に示すとともに、適した仮設工法の仕様や構造計算書等を添付し、監督員と協議すること。

## 第8節 管内テレビカメラ調査

管内テレビカメラ調査については、下水道管路施設の点検・調査マニュアル（案）（平成25年6月社団法人日本下水道協会）を準拠し実施すること。

## 第9節 公共ます

### 1 公共ます蓋

公共ますに使用する蓋は、塩ビ製又は鋳鉄製（ともにデザイン入り）とする。

なお、車庫等輪荷重のかかる恐れのある箇所については、原則として、鋳鉄製蓋を使用するものとする。

## 2 公共ますの設置について

本工事の平面図に記入されている公共ますの高さは、使用材料の高さを示している。これは、あくまでも設計時における標準高さであり、実際に設置する場合は、地権者等と協議し、その位置及び高さを決定するものとする。

## 3 公共ます等設置申請書

地権者等との協議により、公共ますの設置位置等が決定した場合、受注者が責任をもって「公共ます等設置申請書」を預かるものとする。

# 第10節 その他

## 1 工事中機資材の仮置き

場 所	指定しない
期 間	指定しない
保管方法	指定しない

## 2 酸素欠乏危険作業について

酸素欠乏危険作業を行う場合には、酸素欠乏危険作業主任者を選任し、酸素欠乏危険作業主任者届を提出のうえ作業を行うこと。（酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者技能講習修了証の写しを添付のこと）

酸素欠乏危険作業主任者が行わなければならない事項は、次のとおりである。

- (1) 作業員が酸素欠乏等の空気を吸入しないよう作業の方法を決定し指揮すること。
- (2) 作業を開始する前に、作業を行う場所の空気中の酸素濃度及び硫化水素ガス濃度を測定すること。測定の結果は3年間保存しなければならない。なお、酸素濃度及び硫化水素ガス濃度の測定結果は、監督員からの請求があった場合は、速やかに提示すること。
- (3) 測定器具、換気装置、空気呼吸器等の器具、設備を常備・点検・校正しておくこと。
- (4) 空気呼吸器・酸素濃度及びガス濃度測定器等の使用状況を監視し、取扱方法を研修等で徹底すること。
- (5) 作業中、酸素欠乏空気や有毒ガス等が発生した場合は、ただちに必要な措置を講ずるとともに、監督員および関係機関に緊急連絡を行うこと。

### 第3章 設計金額

#### 第1節 排出ガス対策型建設機械の使用促進

土木工事共通仕様書（令和7年8月広島版）『第1編 1-1-34 環境対策』で使用を義務付けている排出ガス対策型建設機械においては、排出ガス対策型（第2次基準値）以上の建設機械の使用に努めること。

なお、使用する排出ガス対策型建設機械について、基準値による設計変更は行わない。

#### 第4章 第1節 工事保険等

受注者は、本工事において第三者に与えた損害を補填する保険又はその他必要とする建設工事に関連する保険等に加入しなければならない。また、加入した保険等については、保険証券の写し（保険以外の場合はそれに代わるもの）を監督員に提出すること。

なお、加入に必要な保険料等は、設計で現場管理費に見込んでいる。

#### 第5章 工事損失等

本工事の施工に伴い、通常避けることのできない地盤沈下、振動等により建物等に損害等（以下「工事損失」という。）が発生した場合においては、次のとおりとする。

なお、工事損失に伴う補償費用は、設計で現場管理費に見込んでいる。

- |             |   |
|-------------|---|
| （1）原因調査     | 監督員と協力して行なうものとする。                             |
| （2）補償交渉     | 監督員と協力して処理解決に当るものとする。                         |
| （3）応急処置     | 監督員から応急処置を講じる必要があると指示された場合は、直ちに応急処置を講ずるものとする。 |
| （4）補償費用負担割合 | 発注者は、工事損失に伴う補償費用のうち、請負代金額の100分の1を超える額を負担する。   |

#### 第6節 施工合理化調査等

当該工事において受注者は、施工合理化調査等の対象なった場合、資料作成等に協力しなければならない。

#### 第7章 その他

本工事内及び近接する地域住民、企業等には工事内容等を十分に周知・調整したうえで、苦情やトラブルのないよう施工に努めること。また、特記仕様書及び設計図書に明示していない事項、または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。

# 工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
本工事費（雨水補助）				
管路施設(開削工法)		式	1	レベル1
管きょ工(開削)		式	1	レベル2
管路土工		式	1	レベル3
管路掘削		式	1	レベル4
管路埋戻	流用土	式	1	レベル4
管路埋戻	再生砂	式	1	レベル4
発生土処理		式	1	レベル4
管布設工		式	1	レベル3
硬質塩化ビニル管	VU 350	m	27.6	レベル4
硬質塩化ビニル管	VU 450	m	76.6	レベル4
硬質塩化ビニル管	VU 600	m	59.7	レベル4
埋設標識シート		m	163.9	レベル4
管基礎工		式	1	レベル3
砂基礎	再生砂	m	163.9	レベル4
管路土留工		式	1	レベル3
軽量鋼矢板土留	H=3.5m	式	1	レベル4
土留支保工		式	1	レベル4

# 工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
土留材賃料		式	1	レベル4
開削水替工		式	1	レベル3
開削水替		式	1	レベル4
マンホール工		式	1	レベル2
組立マンホール工		式	1	レベル3
組立1号マンホール		箇所	3	レベル4
組立2号マンホール		箇所	2	レベル4
付帯工		式	1	レベル2
舗装撤去工		式	1	レベル3
舗装版切断		m	67	レベル4
舗装版破碎		m2	164	レベル4
殻運搬処理		m3	7	レベル4
舗装復旧工		式	1	レベル3
不陸整正		m2	143	レベル4
下層路盤(車道・路肩部)		m2	21	レベル4
表層(車道・路肩部)		m2	143	レベル4
舗装仮復旧工		式	1	レベル4
仮設工		式	1	レベル2

# 工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
交通管理工		式	1	レベル3
交通誘導警備員		式	1	レベル4
** 直接工事費 **				
運搬費				
運搬費		式	1	レベル2
運搬費		式	1	レベル3
仮設材運搬費		t	1	レベル4
技術管理費				
技術管理費		式	1	レベル2
技術管理費		式	1	レベル3
管内調査費		式	1	レベル4
共通仮設費率分				
** 共通仮設費計 **				
** 純工事費 **				
現場管理費				
** 工事原価 **				
一般管理費率分				
契約保証費				



# 工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
本工事費（汚水補助）				
管路施設(開削工法)		式	1	レベル1
管きょ工(開削)		式	1	レベル2
管路土工		式	1	レベル3
管路掘削		式	1	レベル4
管路埋戻	流用土	式	1	レベル4
管路埋戻	再生砂	式	1	レベル4
発生土処理		式	1	レベル4
管布設工		式	1	レベル3
硬質塩化ビニル管	VU 150	m	133.3	レベル4
埋設標識シート		m	133.3	レベル4
管基礎工		式	1	レベル3
砂基礎	再生砂	m	133.3	レベル4
管路土留工		式	1	レベル3
軽量鋼矢板土留	H=3.5m	式	1	レベル4
土留支保工		式	1	レベル4
土留材質料		式	1	レベル4
開削水替工		式	1	レベル3

# 工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
開削水替		式	1	レベル4
マンホール工		式	1	レベル2
組立マンホール工		式	1	レベル3
組立0号マンホール		箇所	5	レベル4
仮設工		式	1	レベル2
交通管理工		式	1	レベル3
交通誘導警備員		式	1	レベル4
** 直接工事費 **				
運搬費				
運搬費		式	1	レベル2
運搬費		式	1	レベル3
仮設材運搬費		t	1	レベル4
技術管理費				
技術管理費		式	1	レベル2
技術管理費		式	1	レベル3
管内調査費		式	1	レベル4
共通仮設費率分				
** 共通仮設費計 **				



# 工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
本工事費（汚水単独）				
管路施設(開削工法)		式	1	レベル1
管きょ工(開削)		式	1	レベル2
管路土工		式	1	レベル3
管路掘削		式	1	レベル4
管路埋戻	流用土	式	1	レベル4
管路埋戻	再生砂	式	1	レベル4
発生土処理		式	1	レベル4
管布設工		式	1	レベル3
硬質塩化ビニル管	VU 150	m	50.3	レベル4
埋設標識シート		m	50.3	レベル4
管基礎工		式	1	レベル3
砂基礎	再生砂	m	50.3	レベル4
管路土留工		式	1	レベル3
軽量鋼矢板土留	H=3.5m	式	1	レベル4
土留支保工		式	1	レベル4
土留材質料		式	1	レベル4
開削水替工		式	1	レベル3

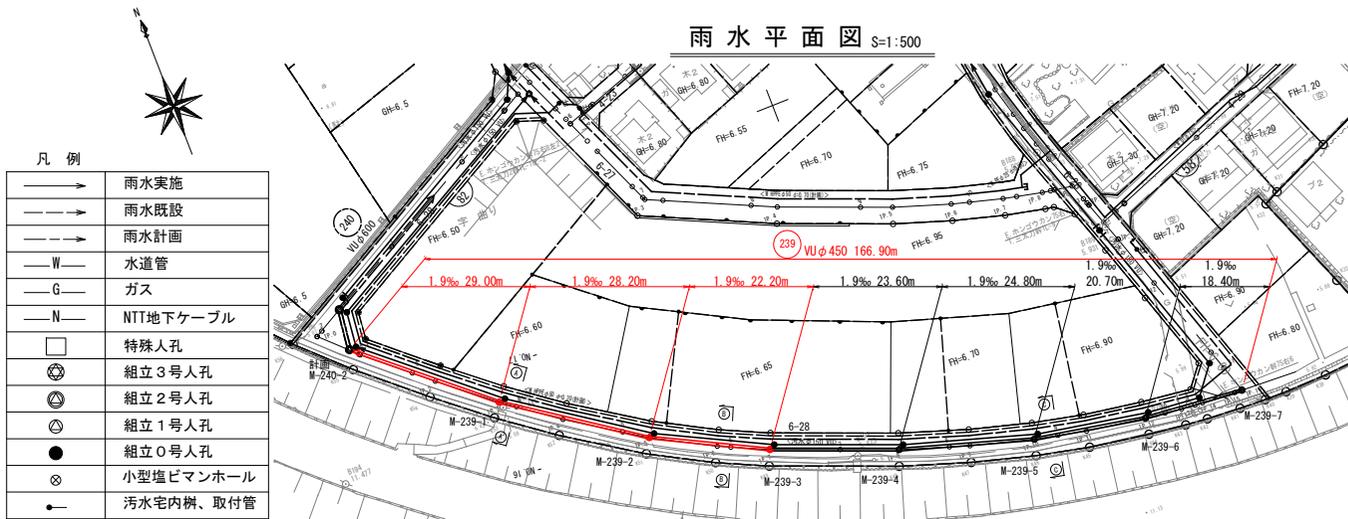
# 工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
開削水替		式	1	レベル4
マンホール工		式	1	レベル2
組立マンホール工		式	1	レベル3
組立0号マンホール		箇所	2	レベル4
内副管		箇所	1	レベル4
仮設工		式	1	レベル2
交通管理工		式	1	レベル3
交通誘導警備員		式	1	レベル4
** 直接工事費 **				
運搬費				
運搬費		式	1	レベル2
運搬費		式	1	レベル3
仮設材運搬費		t	1	レベル4
技術管理費				
技術管理費		式	1	レベル2
技術管理費		式	1	レベル3
管内調査費		式	1	レベル4
共通仮設費率分				





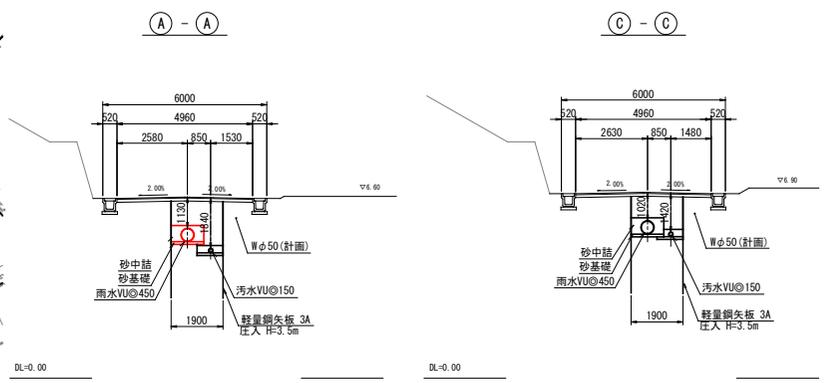
雨水平面図 S=1:500



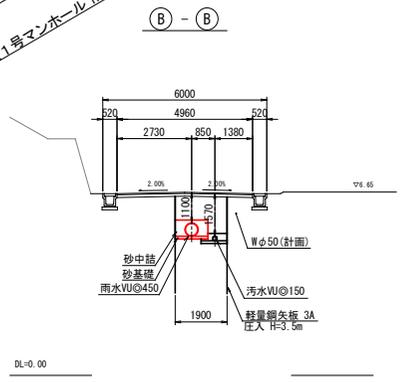
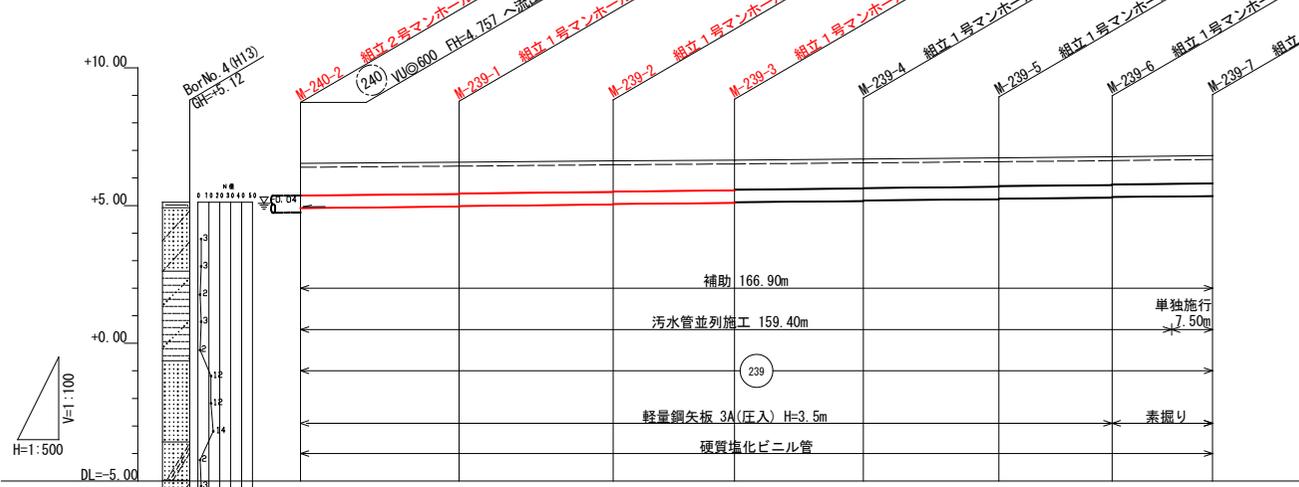
凡例

→	雨水実施
→	雨水既設
→	雨水計画
— W —	水道管
— G —	ガス
— N —	NTT地下ケーブル
□	特殊人孔
⊙	組立3号人孔
⊗	組立2号人孔
⊕	組立1号人孔
●	組立0号人孔
⊗	小型塩ビマンホール
—	汚水宅内樹、取付管

横断図 S=1:100



雨水縦断図 V=1:100 H=1:500



管径 (mm)	VU@450														
勾配 (%)	1.9														
区間距離 (m)	29.00	28.20	22.20	23.60	24.80	20.70	18.40								
計画地盤高	6.53	6.57	6.62	6.65	6.69	6.73	6.77	6.81							
計画路盤高	6.39	6.43	6.48	6.51	6.55	6.59	6.63	6.67							
土被り	1.16	(1.16)	1.13	(1.13)	1.12	(1.10)	1.09	(1.07)	1.07	(1.05)	1.04	(1.02)	1.02	(1.01)	1.01
管底高	4.908	4.963	5.037	5.067	5.099	5.119	5.164	5.231	5.251	5.290	5.310	5.345			
掘削深	1.59	(1.59)	1.58	(1.56)	1.55	(1.53)	1.52	(1.50)	1.50	(1.48)	1.47	(1.45)	1.45	(1.44)	1.44
追加距離	0.00	29.00	57.20	79.40	103.00	127.80	148.50	166.90							
区間距離	0.00	29.00	28.20	22.20	23.60	24.80	20.70	18.40							

種別	管番号	管径	工法	延長
雨水	239	450	開削・補助	166.90
計				166.90

令和7年度 公共下水道事業

工事名 東本通川第2排水区雨水管汚水管新設工事(7-4)

工事場所 三原市本郷南四丁目

図面番号 2 縮尺 図示

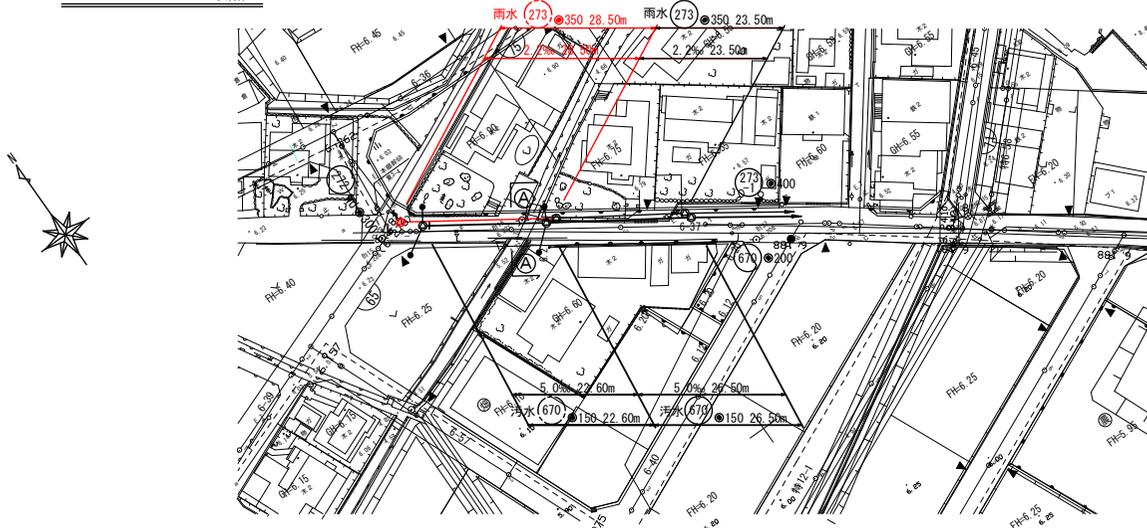
平面図・縦断面図・横断面図

三原市

※マンホールは泥溜15cm確保する。  
※掘削深は計画路盤高からとする。

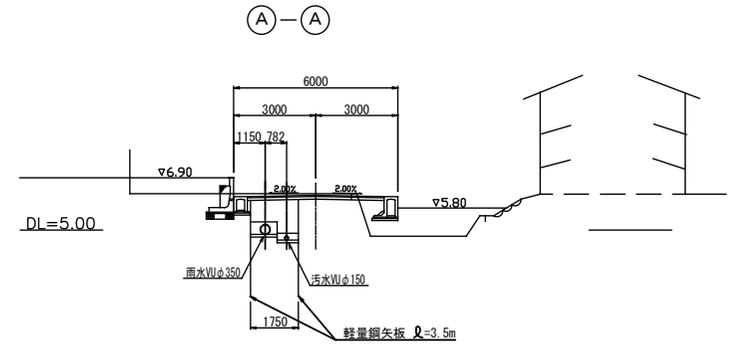
平面図

S=1/500



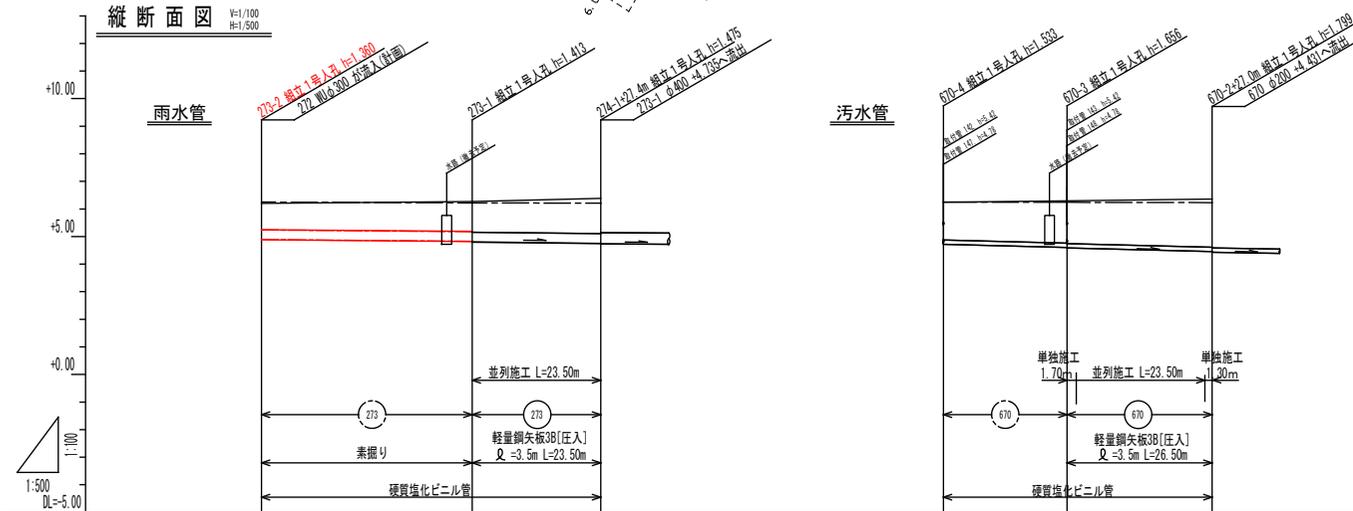
横断面図

S=1/100



縦断面図

V=1/100  
H=1/500

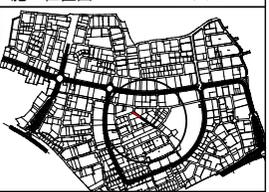


凡例

	汚水実施
	汚水計画
	計画水道管
	既設水道管
	NTT地下ケーブル
	特殊人孔
	総立2号人孔
	総立1号人孔
	総立0号人孔
	小型塩ビマンホール
	汚水宅内渠、取付管

施工位置図

S=1/10,000



管種	管径	雨水		汚水	
		管径	延長	管径	延長
雨水	φ350	2.2	28.50	2.2	23.50
汚水	φ150	22.60	26.50	5.0	5.0
計					

管種	管径	雨水		汚水	
		管径	延長	管径	延長
雨水	φ350	2.2	28.50	2.2	23.50
汚水	φ150	22.60	26.50	5.0	5.0
計					

種別	管番号	管径	工法	延長
雨水	273	φ350	開削・単独	23.50
汚水	670	φ150	開削・単独	26.50
計				50.00

令和7年度 公共下水道事業

工事名 東本通川第2排水区雨水汚水管新設工事(7-4)

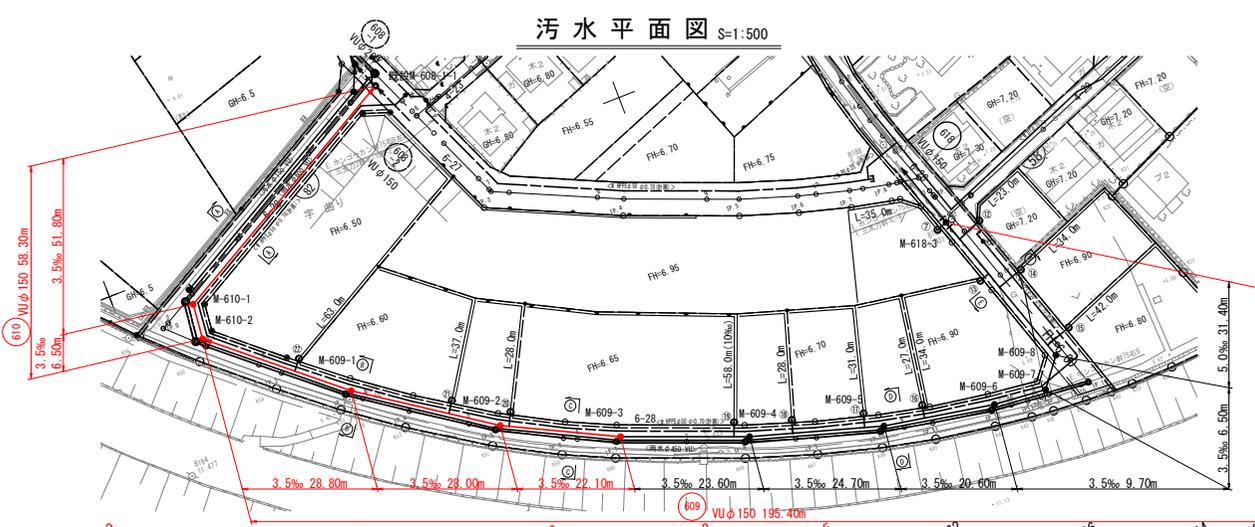
工事場所 三原市 本郷南四丁目

図面番号 3 縮尺 図示

平面図・縦断面図

三原市

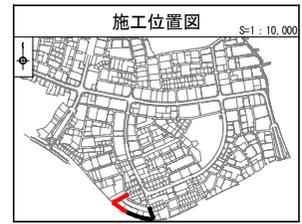
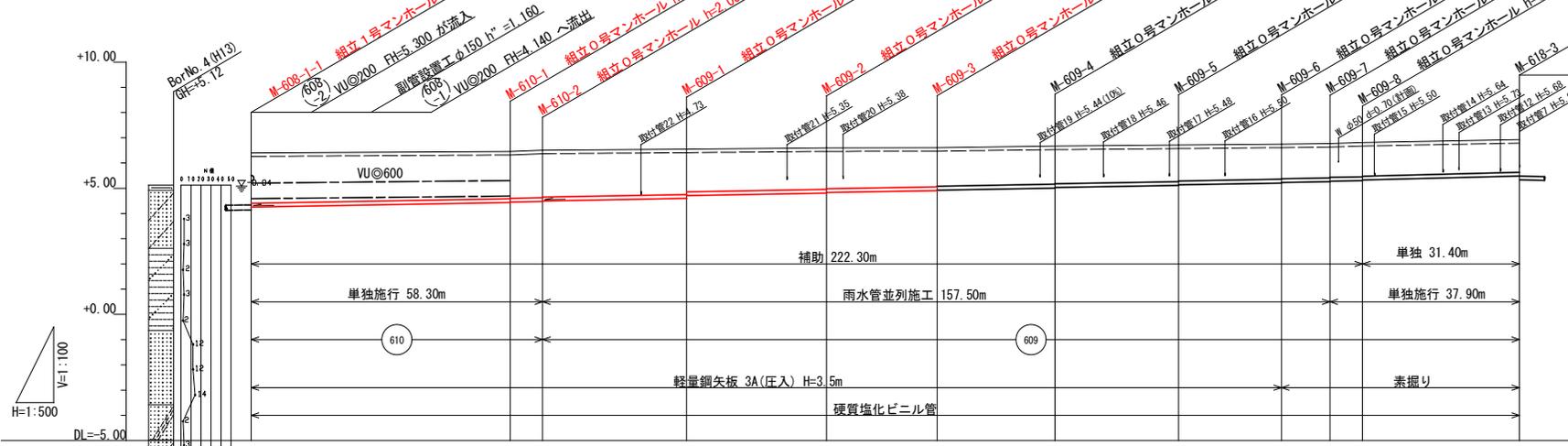
汚水平面図 S=1:500



凡例

→	汚水実施
→	汚水既設
→	汚水計画
—W—	水道管
—G—	ガス
—N—	NTT地下ケーブル
□	特殊人孔
○	組立3号人孔
⊙	組立2号人孔
⊚	組立1号人孔
●	組立0号人孔
⊗	小型塩ビマンホール
—	汚水宅内樹、取付管

汚水縦断面図 V=1:100 H=1:500



管径 (mm)	VU@150											VU@150					
勾配 (%)	3.5											5.0					
区間距離 (m)	51.80	6.50	28.80	28.00	22.10	23.60	24.70	20.60	9.70	6.50	31.40						
計画地盤高	6.40	6.46	6.51	6.55	6.60	6.61	6.67	6.71	6.75	6.77	6.81	6.93					
計画路盤高	6.26	6.32	6.37	6.41	6.46	6.47	6.53	6.57	6.61	6.63	6.67	6.79					
土被り	1.99	(1.93)	1.87 1.83 1.88	(1.83)	1.80 1.68	(1.66)	1.63 1.61	(1.58)	1.55 1.53	(1.52)	1.50 1.48	(1.46)	1.42 1.39 1.37	(1.41)	1.35 1.34 1.33	(1.31)	1.29
管底高	4.252	4.433 4.463	4.476 4.496	4.597 4.710	4.898 4.828	4.905	5.008 5.028	5.134	5.206	5.226	5.354	5.480					
掘削深	2.12	(2.06)	2.00 1.89 2.00 1.88	(1.95)	1.82 1.81	(1.79)	1.76 1.74	(1.71)	1.67 1.65	(1.64)	1.63 1.61	(1.59)	1.51 1.49 1.47 1.46	(1.53)	(1.44)	1.42	
追加距離	0.00	51.80	58.30	87.10	115.10	137.20	160.80	185.50	206.10	215.80	222.30	253.70					
区間距離	0.00	51.80	6.50	28.80	28.00	22.10	23.60	24.70	20.60	9.70	6.50	31.40					

種別	管番号	管径	工法	延長
汚水	609	150	開削・単独	37.90
汚水	609	150	開削・補助	157.50
汚水	610	150	開削・補助	58.30
計				253.70

令和7年度 公共下水道事業

工事名 東本通川第2排水区雨水管汚水管新設工事(7-4)

工事場所 三原市本郷南四丁目

図面番号 4 縮尺 図示

平面図・縦断面図

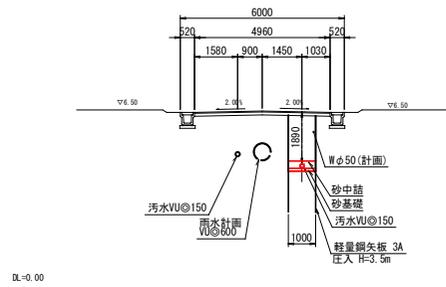
三原市

※掘削深は計画路盤高からとする。

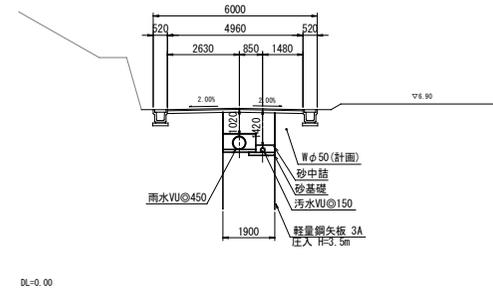
※腹起し材・切ばりは175×175相当とする。

横断図 S=1:100

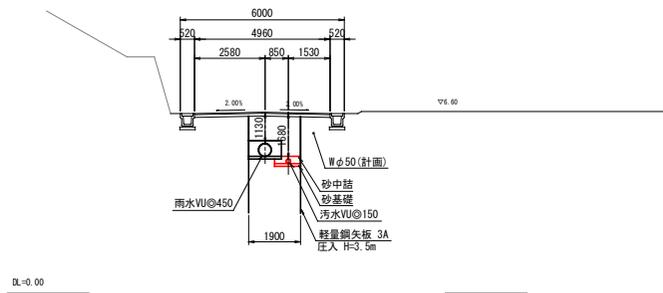
(A) - (A)



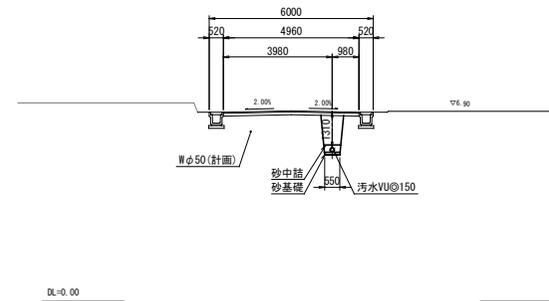
(D) - (D)



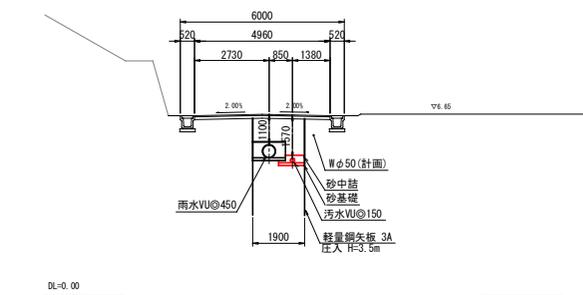
(B) - (B)



(E) - (E)



(C) - (C)



令和7年度 公共下水道事業			
工事名	東本通川第2排水区雨水管汚水管新設工事 (7-4)		
工事場所	三原市本郷南四丁目		
図面番号	5	縮尺	図示
横断面図			
三原市			

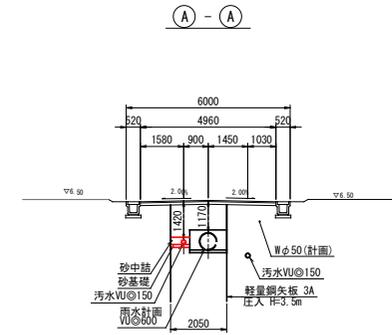
汚水平面図 S=1:500

凡例

→	汚水実施
→	汚水既設
→	汚水計画
— W —	水道管
— G —	ガス
— N —	NTT地下ケーブル
□	特殊人孔
⊙	組立3号人孔
⊗	組立2号人孔
⊚	組立1号人孔
●	組立0号人孔
⊗	小型塩ビマンホール
●	汚水宅内樹、取付管

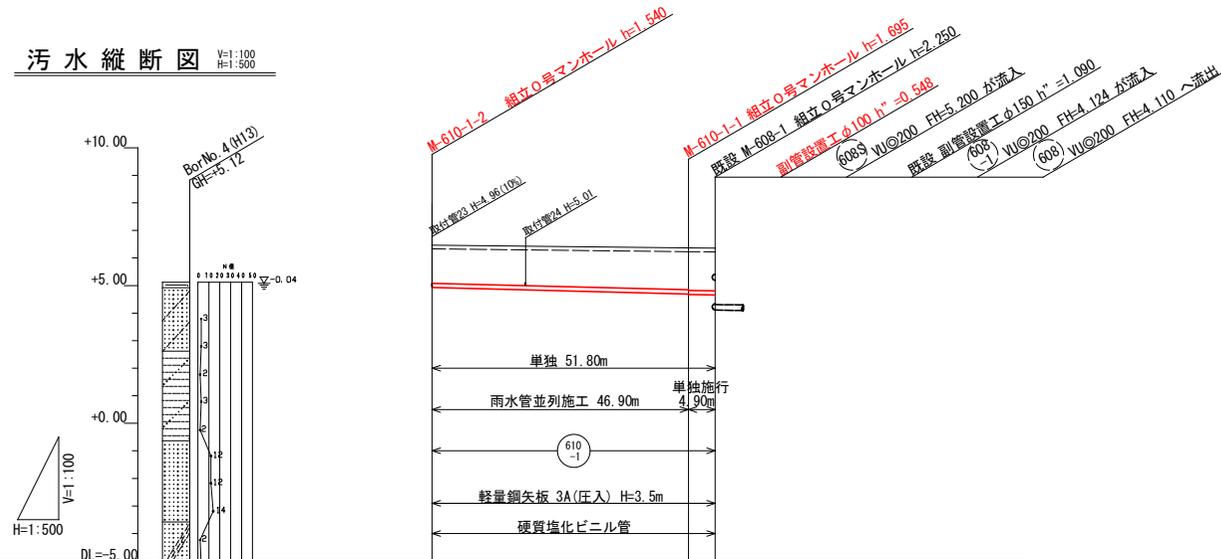


横断図 S=1:100



DL=0.00

汚水縦断図 V=1:100 H=1:500



管径 (mm)	VUφ150	
勾配 (%)	5.0	3.5
区間距離 (m)	46.90	4.90
計画地盤高	6.47	6.37
計画路盤高	6.33	6.23
土被り	1.38	1.52
管底高	4.830	4.695
掘削深	1.51	1.64
追加距離	51.80	4.90
区間距離	46.90	4.90

※掘削深は計画路盤高からとする。  
 ※腹起し材・切ばりは175×175相当とする。



種別	管番号	管径	工法	延長
汚水	610-1	150	開削・単独	51.80
計				51.80

令和7年度 公共下水道事業				
工事名	東本通川第2排水区雨水管汚水管新設工事(7-4)			
工事場所	三原市本郷南四丁目			
図面番号	6	縮尺	図示	
平面図・縦断面図・横断面図				
三原市				

# — 参 考 資 料 —

令和7年度

東本通川第2排水区雨水管污水管新設工事(7-4)

# 総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日  諸経費体系	0 65 三原市(本郷) 00-08.02.01(0)  1 公共(一般)	凡例 Co ……コンクリート      As ……アスファルト DT ……ダンプトラック      BH ……バックホウ CC ……クローラークレーン      TC ……トラッククレーン RTC…ラフテレーンクレーン
	当世代 31 下水道工事(2) 00 補正なし 00 補正なし 09 閉所型・月単位 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 0% 00 補正無し 01 金銭的保証(0.04%)	前世代
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費(法定福利費の事業者負担額、労務管理費、安全訓練等に要する費用等)が必要であり、本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。		

# 本工事費（雨水補助） 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費（雨水補助）					X1000
管路施設(開削工法)					Y1101 レベル1
管きょ工(開削)	1	式			Y110101 レベル2
管路土工	1	式			Y11010101 レベル3
管路掘削	1	式			Y1101010101 レベル4
機械掘削工(バックホウ)	42	m3			SG1D0001002 00 単第0 -0001 表
機械掘削工(バックホウ)	200	m3			SG1D0001002 00 単第0 -0003 表
管路埋戻 流用土	1	式			Y1101010102 レベル4
機械投入埋戻工(バックホウ)	34	m3			SG1D0002003 00 単第0 -0005 表

# 本工事費（雨水補助） 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
機械投入埋戻工(バックホウ)					SG1D0002003 00
	120	m3			単第0 -0007 表
管路埋戻 再生砂					Y1101010102レベル4
	1	式			
機械投入埋戻工(バックホウ)					SG1D0002003 00
	7	m3			単第0 -0008 表
機械投入埋戻工(バックホウ)					SG1D0002003 00
	47	m3			単第0 -0009 表
発生土処理					Y1101010103レベル4
	1	式			
発生土運搬工(4t積級,2t積級,機械積込み)					SG1E0003002 00
	5	m3			単第0 -0010 表
発生土運搬工(4t積級,2t積級,機械積込み)					SG1E0003002 00
	68	m3			単第0 -0012 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
受入費 土砂					F9001 00
	73	m3			

# 本工事費（雨水補助） 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
管布設工					Y11010102 レベル3
	1	式			
硬質塩化ビニル管 VU 350					Y1101010203 レベル4
	27.6	m			
硬質塩化ビニル管布設工 呼び径 350mm					SG1D0006001 00
	27.6	m			単第0 -0013 表
マンホール用可とう継手 VU 350					F0001 00
	2	個			
硬質塩化ビニル管 VU 450					Y1101010203 レベル4
	76.6	m			
硬質塩化ビニル管布設工 呼び径 450mm					SG1D0006001 00
	76.6	m			単第0 -0014 表
ゴム輪受口片受け直管(SRA) 呼び径450(470×13.2×4)					TH010430 00
	17	本			
接着受口片受け直管(ST) 呼び径450(470×13.2×4)					TH010452 00
	3	本			
マンホール用可とう継手 VU 450					F0016 00
	6	個			

# 本工事費（雨水補助） 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
硬質塩化ビニル管 VU 600	59.7	m			Y1101010203 レベル4
硬質塩化ビニル管布設工 呼び径 600mm	59.7	m			SG1D0006001 00 単第0 -0016 表
ゴム輪受口片受け直管(SRA) 呼び径600(630×17.8×4)	14	本			TH010434 00
接着受口片受け直管(ST) 呼び径600(630×17.8×4)	1	本			TH010456 00
マンホール用可とう継手 VU 600	3	個			F0002 00
埋設標識シート	163.9	m			Y4999 レベル4
埋設標識テープ 150×50 2倍	163.9	m			F0003 00
管基礎工	1	式			Y11010103 レベル3
砂基礎 再生砂	163.9	m			Y1101010301 レベル4

# 本工事費（雨水補助） 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
砂基礎工(機械施工)					SG1D0019002 00
再生砂	15	m3			単第0 -0017 表
管路土留工	19	m3			TTPC00011 00
軽量鋼矢板土留 H=3.5m	1	式			Y11010105 レベル3
軽量鋼矢板油圧圧入工	1	式			Y1101010503 レベル4
軽量鋼矢板油圧引抜工	370	枚			SG1D0033005 00
油圧式杭圧入引抜機据付解体工	370	枚			単第0 -0018 表
土留支保工	2	回			SG1D0033006 00
土留支保工(軽量金属支保工)	1	式			単第0 -0020 表
	61.5	m			SG1D0033007 00
					単第0 -0021 表
					Y4999 レベル4
					SG1D0033008 00
					単第0 -0022 表

# 本工事費（雨水補助） 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
土留支保工(軽量金属支保工)					SG1D0033008 00
	61.5	m			単第0 -0023 表
土留材質料					Y4999 レベル4
	1	式			
軽量鋼矢板賃料 雨水補助					W0001
	1	式			
支保材質料 雨水補助					W0001
	1	式			
開削水替工					Y11010109 レベル3
	1	式			
開削水替					Y1101010901 レベル4
	1	式			
ポンプ運転工					SG1D0042001 00
	15	日			単第0 -0024 表
据付・撤去工					SG1D0042002 00
	1	現場			単第0 -0026 表
マンホール工					Y110102 レベル2
	1	式			

# 本工事費（雨水補助） 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
組立マンホール工					Y11010202 レベル3
	1	式			
組立1号マンホール					Y1101020202レベル4
	3	箇所			
雨水用人孔鉄蓋（デザイン入・ロック式） 600用 T-25					F0006 00
	3	組			
変形防止調整金具					F0008 00
	3	箇所			
円形1号(内径900)I種 斜壁 600×900×450					TH003066 00
	1	個			
円形1号(内径900)I種 斜壁 600×900×600					TH003068 00
	2	個			
円形1号(内径900)I種 管取付け壁 900×900					TH003088 00
	3	個			
円形1号(内径900)I種 底版 H=130					TH003096 00
	3	個			
マンホール削孔費 0・1号(1種) 塩ビ管用,径450用					TH003140 00
	3	箇所			

# 本工事費（雨水補助） 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
マンホール付属品 調整リング 600×100	4	個			TH003100 00
無収縮モルタル 25kg袋	4	袋			TH003190 00
底部工(組立式)(組立1号マンホール)	3	箇所			SG1D0053001 00 単第0 -0027 表
組立1号マンホール 1号(内径900mm) 深さ3m以下	3	箇所			SG1D0053002 00 単第0 -0030 表
組立2号マンホール	2	箇所			Y1101020203レベル4
雨水用人孔鉄蓋(デザイン入・ロック式) 600用 T-25	2	組			F0006 00
変形防止調整金具	2	箇所			F0008 00
円形2号(内径1200)1種 斜壁 600×1200×450	2	個			TH011214 00
円形2号(内径1200)1種 管取付け壁 1200×1200	2	個			TH011238 00

# 本工事費（雨水補助） 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
円形2号(内径1200)1種 底版 H=150	2	個			TH011252 00
マンホール付属品 調整リング 600×100	4	個			TH003100 00
マンホール削孔費 2号(1種) 塩ビ管用,径450用	1	箇所			TH003178 00
マンホール削孔費 VU 600	2	箇所			F0009 00
無収縮モルタル 25kg袋	2	袋			TH003190 00
底部工(組立式)(組立2号マンホール)	2	箇所			SG1D0054001 00 単第0 -0031 表
組立2号マンホール 2号(内径1200mm) 深さ4m以下	2	箇所			SG1D0054002 00 単第0 -0032 表
付帯工	1	式			Y110106 レベル2
舗装撤去工	1	式			Y11010601 レベル3

# 本工事費（雨水補助） 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
舗装版切断	67	m			Y1101060101レベル4
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	67	m			SPK25040307 00 単第0 -0033 表
舗装版破碎	164	m2			Y1101060102レベル4
舗装版破碎 アスファルト舗装版 障害等無し 舗装版厚15cm以下	164	m2			SPK25040306 00 単第0 -0034 表
殻運搬処理	7	m3			Y1101060105レベル4
殻運搬 舗装版破碎 DID区間無し 運搬距離3.5km以下(2.5km超)	7	m3			SPK25040155 00 単第0 -0035 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
受入費 As殻	17	t			F9002 00
舗装復旧工	1	式			Y11010603 レベル3

# 本工事費（雨水補助） 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
不陸整正	143	m2			Y1101060301 レベル4
不陸整正 補足材料無し	143	m2			SPK25040234 00 単第0 -0036 表
下層路盤(車道・路肩部)	21	m2			Y1101060302 レベル4
下層路盤(車道・路肩部) 全仕上り厚100mm 1層施工 RC-40	21	m2			SPK25040235 00 単第0 -0037 表
表層(車道・路肩部)	143	m2			Y1101060308 レベル4
表層(車道・路肩部) 平均幅員3.0m超 1層当り平均仕上厚40mm	143	m2			SPK25040244 00 単第0 -0038 表
舗装仮復旧工	1	式			Y4999 レベル4
表層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 1層当り平均仕上厚30mm	21	m2			SPK25040244 00 単第0 -0039 表
仮設工	1	式			Y1J0101 レベル2

# 本工事費（雨水補助） 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
交通管理工	1	式			Y1J010121 レベル3
交通誘導警備員	1	式			Y1J01012101 レベル4
交通誘導警備員B	50	人			R0369 00
** 直接工事費 ** #0020計=支給品等(材料),無償貸付					
運搬費					Z0004
運搬費	1	式			YZZ04 レベル2
運搬費	1	式			YZZ04001 レベル3
仮設材運搬費	1	式			YZZ04001004 レベル4
仮設材等(鋼矢板,H鋼,覆工板,敷鉄板等)運搬 運搬距離 9.5km 製品長 12m以内	1	t			S1000007 00
	1	式			単第0 -0040 表

# 本工事費（雨水補助） 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
技術管理費					Z0006
技術管理費					YZZ06 レベル2
	1	式			
技術管理費					YZZ06001 レベル3
	1	式			
管内調査費					YZZ06001001 レベル4
	1	式			
管路調査工 洗浄・カメラ調査・報告書含む					V0100 00
	163.9	m			単第0 -0043 表
共通仮設費率分					Z0019
計算情報..... 対象額..... 率.....					率参照額.....
** 共通仮設費計 **					
** 純工事費 **					

# 本工事費（雨水補助） 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
現場管理費 計算情報..... 対象額..... 率.....					率参照額.....
**工事原価**					
一般管理费率分 計算情報..... 対象額..... 率.....					前払補正率... 率参照額.....
契約保証費 計算情報..... 対象額..... 率.....					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					
**工事価格**					
**消費税相当額** 計算情報..... 対象額..... 率.....					
**工事費**					

# 本工事費（汚水補助） 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費（汚水補助）					X2000
管路施設(開削工法)					Y1101 レベル1
管きょ工(開削)	1	式			Y110101 レベル2
管路土工	1	式			Y11010101 レベル3
管路掘削	1	式			Y1101010101 レベル4
機械掘削工(バックホウ)					SG1D0001002 00
管路埋戻 流用土	360	m3			単第0 -0003 表 Y1101010102 レベル4
機械投入埋戻工(バックホウ)					SG1D0002003 00
管路埋戻 再生砂	260	m3			単第0 -0007 表 Y1101010102 レベル4
	1	式			

# 本工事費（汚水補助） 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
機械投入埋戻工(バックホウ)					SG1D0002003 00
	69	m3			単第0 -0050 表
発生土処理					Y1101010103レベル4
	1	式			
発生土運搬工(4t積級,2t積級,機械積込み)					SG1E0003002 00
	68	m3			単第0 -0012 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
受入費 土砂					F9001 00
	68	m3			
管布設工					Y11010102 レベル3
	1	式			
硬質塩化ビニル管 VU 150					Y1101010203レベル4
	133.3	m			
硬質塩化ビニル管布設工 呼び径 150mm					SG1D0006001 00
	133.3	m			単第0 -0052 表
マンホール用可とう継手 VU 150					F0011 00
	10	個			

# 本工事費（汚水補助） 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
埋設標識シート					Y4999 レベル4
	133.3	m			
埋設標識テープ 150×50 2倍					F0003 00
	133.3	m			
管基礎工					Y11010103 レベル3
	1	式			
砂基礎 再生砂					Y1101010301 レベル4
	133.3	m			
砂基礎工(機械施工)					SG1D0019002 00
	23	m3			単第0 -0017 表
再生砂					TTPC00011 00
	29	m3			
管路土留工					Y11010105 レベル3
	1	式			
軽量鋼矢板土留 H=3.5m					Y1101010503 レベル4
	1	式			
軽量鋼矢板油圧圧入工					SG1D0033005 00
	826	枚			単第0 -0018 表

# 本工事費（汚水補助） 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
軽量鋼矢板油圧引抜工					SG1D0033006 00
	826	枚			単第0 -0020 表
油圧式杭圧入引抜機据付解体工					SG1D0033007 00
	2	回			単第0 -0021 表
土留支保工					Y4999 レベル4
	1	式			
土留支保工(軽量金属支保工)					SG1D0033008 00
	85.4	m			単第0 -0022 表
土留支保工(軽量金属支保工)					SG1D0033008 00
	85.4	m			単第0 -0023 表
土留支保工(軽量金属支保工)					SG1D0033008 00
	51.8	m			単第0 -0053 表
土留支保工(軽量金属支保工)					SG1D0033008 00
	51.8	m			単第0 -0054 表
土留材質料					Y4999 レベル4
	1	式			
軽量鋼矢板賃料 汚水補助					W0001
	1	式			

# 本工事費（汚水補助） 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
支保材賃料 汚水補助					W0001
開削水替工	1	式			Y11010109 レベル3
開削水替	1	式			Y1101010901 レベル4
ポンプ運転工	1	式			SG1D0042001 00
マンホール工	14	日			単第0 -0024 表 Y110102 レベル2
組立マンホール工	1	式			Y11010202 レベル3
組立0号マンホール	1	式			Y1101020201 レベル4
汚水用人孔鉄蓋（テザン入・ロック式） 600用 T-25	5	箇所			F0017 00
汚水用人孔鉄蓋（テザン入・ロック式転落防止） 600用 T-25	3	組			F0018 00
	2	組			

# 本工事費（汚水補助） 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
変形防止調整金具					F0008 00
	5	箇所			
円形0号(内径750)I種 斜壁 600×750×450					TH003036 00
	3	個			
円形0号(内径750)I種 斜壁 600×750×600					TH003038 00
	2	個			
円形0号(内径750)I種 管取付け壁 750×900					TH003054 00
	1	個			
円形0号(内径750)I種 管取付け壁 750×1200					TH003056 00
	2	個			
円形0号(内径750)I種 管取付け壁 750×1500					TH003058 00
	2	個			
円形0号(内径750)I種 底版					TH003062 00
	5	個			
マンホール付属品 調整リング 600×100					TH003100 00
	4	個			
マンホール付属品 調整リング 600×150					TH003102 00
	2	個			

# 本工事費（汚水補助） 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
マンホール削孔費 0・1号(1種) 塩ビ管用,径150用	4	箇所			TH003128 00
無収縮モルタル 25kg袋	5	袋			TH003190 00
底部工(組立式)(組立0号マンホール)	5	箇所			SG1D0052001 00 単第0 -0055 表
組立0号マンホール 0号(内径750mm),楕円 深さ2m以下	3	箇所			SG1D0052002 00 単第0 -0056 表
組立0号マンホール 0号(内径750mm),楕円 深さ2m超~3m以下	2	箇所			SG1D0052002 00 単第0 -0057 表
仮設工	1	式			Y1J0101 レベル2
交通管理工	1	式			Y1J010121 レベル3
交通誘導警備員	1	式			Y1J01012101 レベル4
交通誘導警備員B	41	人			R0369 00

# 本工事費（汚水補助） 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
** 直接工事費 ** #0020計=支給品等(材料),無償貸付					
運搬費					Z0004
運搬費					YZZ04 レベル2
	1	式			
運搬費					YZZ04001 レベル3
	1	式			
仮設材運搬費					YZZ04001004 レベル4
	1	t			
仮設材等(鋼矢板,H鋼,覆工板,敷鉄板等)運搬 運搬距離 9.5km 製品長 12m以内					S1000007 00
	1	式			単第0 -0058 表
技術管理費					Z0006
技術管理費					YZZ06 レベル2
	1	式			
技術管理費					YZZ06001 レベル3
	1	式			

# 本工事費（汚水補助） 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
管内調査費	1	式			YZZ06001001レベル4
管路調査工 洗浄・カメラ調査・報告書含む	133.3	m			V0100 00  単第0 -0043 表
共通仮設費率分					Z0019
計算情報..... 対象額..... 率.....					率参照額.....
** 共通仮設費計 **					
** 純工事費 **					
現場管理費 計算情報..... 対象額..... 率.....					率参照額.....
** 工事原価 **					
一般管理費率分 計算情報..... 対象額..... 率.....					前払補正率... 率参照額.....

# 本工事費（汚水補助） 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
契約保証費 計算情報..... 対象額..... 率.....					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					
** 工事価格 **					
** 消費税相当額 ** 計算情報..... 対象額..... 率.....					
** 工事費 **					

# 本工事費（汚水単独） 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費（汚水単独）					X3000
管路施設(開削工法)					Y1101 レベル1
管きょ工(開削)	1	式			Y110101 レベル2
管路土工	1	式			Y11010101 レベル3
管路掘削	1	式			Y1101010101 レベル4
機械掘削工(バックホウ)	8	m3			SG1D0001002 00 単第0 -0003 表
管路埋戻 流用土	1	式			Y1101010102 レベル4
機械投入埋戻工(バックホウ)	7	m3			SG1D0002003 00 単第0 -0007 表
管路埋戻 再生砂	1	式			Y1101010102 レベル4

# 本工事費（汚水単独） 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
機械投入埋戻工(バックホウ)					SG1D0002003 00
	1	m3			単第0 -0050 表
発生土処理					Y1101010103レベル4
	1	式			
発生土運搬工(4t積級,2t積級,機械積込み)					SG1E0003002 00
	1	m3			単第0 -0012 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
受入費 土砂					F9001 00
	1	m3			
管布設工					Y11010102 レベル3
	1	式			
硬質塩化ビニル管 VU 150					Y1101010203レベル4
	50.3	m			
硬質塩化ビニル管布設工 呼び径 150mm					SG1D0006001 00
	50.3	m			単第0 -0052 表
マンホール用可とう継手 VU 150					F0011 00
	4	個			

# 本工事費（汚水単独） 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
埋設標識シート					Y4999 レベル4
	50.3	m			
埋設標識テープ 150×50 2倍					F0003 00
	50.3	m			
管基礎工					Y11010103 レベル3
	1	式			
砂基礎 再生砂					Y1101010301 レベル4
	50.3	m			
砂基礎工(機械施工)					SG1D0019002 00
	0.4	m3			単第0 -0017 表
再生砂					TTPC00011 00
	0.5	m3			
管路土留工					Y11010105 レベル3
	1	式			
軽量鋼矢板土留 H=3.5m					Y1101010503 レベル4
	1	式			
軽量鋼矢板油圧圧入工					SG1D0033005 00
	30	枚			単第0 -0018 表

# 本工事費（汚水単独） 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
軽量鋼矢板油圧引抜工					SG1D0033006 00
	30	枚			単第0 -0020 表
油圧式杭圧入引抜機据付解体工					SG1D0033007 00
	2	回			単第0 -0021 表
土留支保工					Y4999 レベル4
	1	式			
土留支保工(軽量金属支保工)					SG1D0033008 00
	4.9	m			単第0 -0022 表
土留支保工(軽量金属支保工)					SG1D0033008 00
	4.9	m			単第0 -0023 表
土留材質料					Y4999 レベル4
	1	式			
軽量鋼矢板賃料 汚水単独					W0001
	1	式			
支保材質料 汚水単独					W0001
	1	式			
開削水替工					Y11010109 レベル3
	1	式			

# 本工事費（汚水単独） 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
開削水替	1	式			Y1101010901 レベル4
ポンプ運転工	5	日			SG1D0042001 00 単第0 -0024 表
マンホール工	1	式			Y110102 レベル2
組立マンホール工	1	式			Y11010202 レベル3
組立0号マンホール	2	箇所			Y1101020201 レベル4
汚水用人孔鉄蓋（デザイン入・ロック式） 600用 T-25	2	組			F0017 00
変形防止調整金具	2	箇所			F0008 00
円形0号(内径750)I種 斜壁 600×750×450	1	個			TH003036 00
円形0号(内径750)I種 斜壁 600×750×600	1	個			TH003038 00

# 本工事費（汚水単独） 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
円形0号(内径750)1種 管取付け壁 750×900	2	個			TH003054 00
円形0号(内径750)1種 底板	2	個			TH003062 00
マンホール付属品 調整リング 600×100	4	個			TH003100 00
マンホール削孔費 0・1号(1種) 塩ビ管用,径150用	2	箇所			TH003128 00
無収縮モルタル 25kg袋	2	袋			TH003190 00
底部工(組立式)(組立0号マンホール)	2	箇所			SG1D0052001 00 単第0 -0055 表
組立0号マンホール 0号(内径750mm),楕円 深さ2m以下	2	箇所			SG1D0052002 00 単第0 -0056 表
内副管	1	箇所			Y1101020208レベル4
内副管取付工	1	箇所			SG1D0051002 00 単第0 -0061 表

# 本工事費（汚水単独） 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
半割管 VP 200	0.5	m			F0020 00
取付バンド 120～200 アンカーボルト付	2	個			F0019 00
仮設工	1	式			Y1J0101 レベル2
交通管理工	1	式			Y1J010121 レベル3
交通誘導警備員	1	式			Y1J01012101 レベル4
交通誘導警備員B	14	人			R0369 00
** 直接工事費 ** #0020計=支給品等(材料),無償貸付					
運搬費					Z0004
運搬費	1	式			YZZ04 レベル2

# 本工事費（汚水単独） 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
運搬費					YZZ04001 レベル3
	1	式			
仮設材運搬費					YZZ04001004 レベル4
	1	t			
仮設材等(鋼矢板,H鋼,覆工板,敷鉄板等)運搬 運搬距離 9.5km 製品長 12m以内					S1000007 00
	1	式			単第0 -0062 表
技術管理費					Z0006
技術管理費					YZZ06 レベル2
	1	式			
技術管理費					YZZ06001 レベル3
	1	式			
管内調査費					YZZ06001001 レベル4
	1	式			
管路調査工 洗浄・カメラ調査・報告書含む					V0100 00
	50.3	m			単第0 -0043 表
共通仮設費率分					Z0019

# 本工事費（汚水単独） 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
計算情報..... 対象額..... 率.....					率参照額.....
*** 共通仮設費計 ***					
*** 純工事費 ***					
現場管理費 計算情報..... 対象額..... 率.....					率参照額.....
*** 工事原価 ***					
一般管理费率分 計算情報..... 対象額..... 率.....					前払補正率... 率参照額.....
契約保証費 計算情報..... 対象額..... 率.....					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					
*** 工事価格 ***					











# 施工単価表

機械投入埋戻工(バックホウ)

SG1D0002003

単第0 -0005 表

頁0 -0040

1 m3 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.5	人			
普通作業員	3.8	人			
機-01_バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.28m3(平積0.2m3)	7.6	時間			単第0-0002 表
タンバ締固め	100	m3			単第0-0006 表
諸雑費	1	式			
1m3当り(計/100m3)					
*** 単位当たり ***	1	m3			
A=1 山積0.28m3			C=6 材料別途		

# 施工単価表

タンパ締固め

SPK25040021

単第0 -0006 表

機械構成比: 1.17% 労務構成比: 97.16% 材料構成比: 1.67% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1,658.20000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>タンパ(ランマ) 質量60~80kg	1.17%		タンパ及びランマ 質量60~80kg		KTPC00020 KTPT00020
特殊作業員	51.21%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	45.95%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	1.67%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=1 -(全ての費用)					

# 施工単価表

機械投入埋戻工(バックホウ)

SG1D0002003

単第0 -0007 表

頁0 -0042

1 m3 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.5	人			
普通作業員	3.8	人			
機-01_バックホウ運転 122_標準型 クレーン 排1 山積0.45m3(平積0.35m3)	6.2	時間			単第0-0004 表
タンバ締固め	100	m3			単第0-0006 表
諸雑費	1	式			
1m3当り(計/100m3)					
*** 単位当たり ***	1	m3			
A=2 山積0.45m3 C=6 材料別途			B=2	土留めを伴う掘削の場合	

# 施工単価表

機械投入埋戻工(バックホウ)

SG1D0002003

単第0 -0008 表

頁0 -0043

1 m3 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.5	人			
普通作業員	3.8	人			
再生砂	126.300	m3			
機-01_バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.28m3(平積0.2m3)	7.6	時間			単第0-0002 表
タンバ締固め	100	m3			単第0-0006 表
諸雑費	1	式			
1m3当り(計/100m3)					
*** 単位当たり ***	1	m3			
A=1 山積0.28m3 E=126.3 土量変化率を考慮した埋戻土量(m3/100m3)			C=2 再生砂		

# 施工単価表

機械投入埋戻工(バックホウ)

SG1D0002003

単第0 -0009 表

頁0 -0044

1 m3 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.5	人			
普通作業員	3.8	人			
再生砂	126.300	m3			
機-01_バックホウ運転 122_標準型 クレーン 排1 山積0.45m3(平積0.35m3)	6.2	時間			単第0-0004 表
タンバ締固め	100	m3			単第0-0006 表
諸雑費	1	式			
1m3当り(計/100m3)					
*** 単位当たり ***	1	m3			
A=2 山積0.45m3 C=2 再生砂			B=2 E=126.3		土留めを伴う掘削の場合 土量変化率を考慮した埋戻土量(m3/100m3)









# 施工単価表

硬質塩化ビニル管布設工  
呼び径 450mm

SG1D0006001

単第0 -0014 表

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.29	人			
特殊作業員	0.58	人			
普通作業員	0.58	人			
BH(クローラ型クレーン機能付)運転 山積0.28m3(平積0.2)吊能力1.7t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.29	日			単第0-0015 表
諸雑費	1	%			#09
1m当り(計/10m)					
*** 単位当たり ***	1	m			
A=7 呼び径 450mm					



# 施工単価表

硬質塩化ビニル管布設工  
呼び径 600mm

SG1D0006001

単第0 -0016 表

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.33	人			
特殊作業員	0.66	人			
普通作業員	0.66	人			
BH(クローラ型クレーン機能付)運転 山積0.28m3(平積0.2)吊能力1.7t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.33	日			単第0-0015 表
諸雑費	1	%			#09
1m当り(計/10m)					
*** 単位当たり ***	1	m			
A=9 呼び径 600mm					



# 施工単価表

軽量鋼矢板油圧圧入工

SG1D0033005

単第0 -0018 表

頁0 -0053

1 枚 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.185	人			0.185*1
特殊作業員	0.185	人			0.185*1
とび工	0.185	人			0.185*1
油圧式杭圧入引抜機運転 022_エンジン式ユニット 排1 軽量鋼矢板用 圧入294/引抜力392kN(30/40t)	0.185	日			単第0-0019 表
<作>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 16t吊,オペレータ付 排1~3,2011,2014	0.185	日			
諸雑費	1	式			
1枚当り(計/10枚)					
*** 単位当たり ***	1	枚			
A=3 圧入長(m) 4.0以下					



# 施工単価表

軽量鋼矢板油圧引抜工

SG1D0033006

単第0 -0020 表

頁0 -0055

1 枚 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.128	人			0.128*1
特殊作業員	0.128	人			0.128*1
とび工	0.128	人			0.128*1
油圧式杭圧入引抜機運転 022_エンジン式ユニット 排1 軽量鋼矢板用 圧入294/引抜力392kN(30/40t)	0.128	日			単第0-0019 表
<作>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 16t吊,オペレータ付 排1~3,2011,2014	0.128	日			
諸雑費	1	式			
1枚当り(計/10枚)					
*** 単位当たり ***	1	枚			
A=3 引抜き長(m) 4.0以下					















# 施工単価表

頁0 -0063

コンクリート

SPK25040157

単第0 -0028 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 3.50% 労務構成比:

34.96% 材料構成比: 61.54%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

36,531.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1~3,2011,2014	3.31%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	10.07%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	9.38%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	7.04%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	6.40%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材20(25) W/C(60%),種別(高炉)	59.80%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPC00003 TTPT00343
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.65%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013











# 施工単価表

舗装版切断

SPK25040307

単第0 -0033 表

アスファルト舗装版

アスファルト舗装版厚15cm以下

1

m 当り

機械構成比: 15.05%

労務構成比:

58.43%

材料構成比: 26.52%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

700.44000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッター バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径 56cm	10.24%		コンクリートカッター バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径 56cm		MTPC00164 MTPT00164
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	19.96%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	10.88%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	8.92%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッターブレード 自走式切断機用 径45cm(18インチ)	22.39%		コンクリートカッターブレード 径18インチ		TTPC00394 TTPT00394
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	2.81%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009



# 施工単価表

舗装版破碎

SPK25040306

単第0 -0034 表

アスファルト舗装版

障害等無し 舗装版厚15cm以下

1

m2 当り

機械構成比: 30.65% 労務構成比:

63.79% 材料構成比: 5.56%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

612.24000

代表機劣材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機劣材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ用アタッチメント コンクリート圧砕装置(大割機) 開口幅735~850mm 破砕力550~980kN	21.16%		バックホウ用アタッチメント コンクリート圧砕装置(大割機) 開口幅735~850mm 破砕力550~980kN		MTPC00051 MTPT00051
<賃>後方超小旋回バックホウ(クローラ型) 山積0.45m3(平積0.35m3) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	9.49%		バックホウ(クローラ型) [後方超小旋回型] 山積0.45m3(平積0.35m3)		KTPC00066 KTPT00066
運転手(特殊)	28.25%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	24.76%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	10.78%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	5.56%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 アスファルト舗装版 C=2 騒音振動対策必要 F=1 積込作業有り			B=1 障害等無し D=1 舗装版厚15cm以下 G=1 -(全ての費用)		

# 施工単価表

殻運搬

舗装版破碎

機械構成比: 44.05% 労務構成比: 39.87%

SPK25040155

DID区間無し 運搬距離3.5km以下(2.5km超)

材料構成比: 16.08%

単第0 -0035 表

市場単価構成比: 0.00%

1  
標準単価:

m3 当り

1,384.80000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	44.05%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	39.87%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	16.08%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 舗装版破碎 C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)			B=2 機械積込(騒対不要, 15cm超)又(騒対要) D=16 運搬距離3.5km以下(2.5km超)		

# 施工単価表

頁0 -0073

不陸整正  
補足材料無し

SPK25040234

単第0 -0036 表

1

m2 当り

機械構成比: 21.58% 労務構成比: 71.86% 材料構成比: 6.56% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 174.53000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m	17.28%		モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m		MTPC00176 MTPT00176
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10～12t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	2.16%		ロードローラ [マカダム]質量10t～12t		KTPC00047 KTPT00047
<賃>タイヤローラ 質量13～14t	2.14%		<賃>タイヤローラ 質量13～14t		KTPC00074 KTPT00074
運転手(特殊)	35.31%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	14.55%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	11.35%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	10.65%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	6.56%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001



# 施工単価表

下層路盤(車道・路肩部)

SPK25040235

単第0 -0037 表

全仕上り厚100mm 1層施工

RC-40

1

m2 当り

機械構成比: 5.72% 労務構成比: 18.33%

材料構成比: 75.95%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,289.30000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m	3.95%		モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m		MTPC00176 MTPT00176
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10~12t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	0.49%		ロードローラ [マカダム]質量10t~12t		KTPC00047 KTPT00047
<賃>タイヤローラ 質量13~14t	0.49%		<賃>タイヤローラ 質量13~14t		KTPC00074 KTPT00074
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	8.06%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	2.95%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	2.63%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	2.16%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

# 施工単価表

下層路盤(車道・路肩部)

SPK25040235

単第0 -0037 表

全仕上り厚100mm 1層施工

RC-40

1

m2 当り

機械構成比: 5.72% 労務構成比: 18.33%

材料構成比: 75.95%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,289.30000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生クラッシャー 40~0mm	74.21%		クラッシャー 40~0mm [標準数量]全仕上り厚150mm		TTPC00008 TTPT00346
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.50%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=100 全仕上り厚(mm) D=1 -(全ての費用)			B=4 RC-40		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):100.000(mm)					

# 施工単価表

頁0 -0077

表層(車道・路肩部)

SPK25040244

単第0 -0038 表

平均幅員3.0m超

1層当り平均仕上厚40mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.38%

労務構成比:

10.17%

材料構成比: 88.45%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,808.70000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>アスファルトフィニッシャ(ホイール型) 舗装幅2.3~6.0m 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.88%		アスファルトフィニッシャ [ホイール型] 舗装幅2.3~6.0m		KTPC00060 KTPT00060
<賃>タイヤローラ 質量8~20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.14%		タイヤローラ 質量8~20t		KTPC00007 KTPT00007
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10~12t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	0.13%		ロードローラ [マカダム]質量10t~12t		KTPC00047 KTPT00047
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	3.66%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	2.06%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	2.03%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	0.73%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

# 施工単価表

表層(車道・路肩部)

SPK25040244

単第0 -0038 表

平均幅員3.0m超

1層当り平均仕上厚40mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.38%

労務構成比: 10.17%

材料構成比: 88.45%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 1,808.70000

標準単価: 1,808.70000

標準単価: 1,808.70000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(20)	80.70%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPCD0038 TTPT00284
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	7.17%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.49%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=4 平均幅員3.0m超 C=6 再生密粒度アスファルト混合物(20) G=1 - I=1 -(全ての費用)			B=40 1層当り平均仕上り厚(mm) E=2 PK-3 H=1 -		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):40.000(mm)					

# 施工単価表

頁0 -0079

表層(車道・路肩部)

SPK25040244

単第0 -0039 表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

1層当り平均仕上厚30mm

1

m2 当り

機械構成比: 0.43% 労務構成比:

44.34%

材料構成比: 55.23%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,891.10000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5~0.6t	0.24%		振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5~0.6t		MTPC00047 MTPT00047
振動コンパクト 前進型 運転質量40~60kg	0.13%		振動コンパクト 前進型 運転質量40~60kg		MTPC00049 MTPT00049
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	19.57%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	14.05%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	4.28%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生加熱アスファルト混合物 再生粗粒度(20)	50.52%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPC00023 TTPT00284
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	4.48%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026

# 施工単価表

表層(車道・路肩部)

SPK25040244

単第0 -0039 表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

1層当り平均仕上厚30mm

1

m2 当り

機械構成比: 0.43% 労務構成比:

44.34%

材料構成比: 55.23%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,891.10000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.17%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.03%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=1 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) C=8 再生粗粒度アスファルト混合物(20) G=1 - I=1 -(全ての費用)			B=30 1層当り平均仕上り厚(mm) E=2 PK-3 H=1 -		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):30.000(mm)					



















# 施工単価表

報告書作成工

V0310

単第0 -0049 表

頁0 -0090

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
測量主任技師 (外業) 管理技師	1.0	人			
測量技師 (外業) 管路調査技師	1.0	人			
測量技師補 (外業) 管路調査助手	1.0	人			
D V D	1	枚			
写真代	1	式			
雑材料	10	%			#01
1m当り		m			
*** 単位当り ***	1	m			

# 施工単価表

機械投入埋戻工(バックホウ)

SG1D0002003

単第0 -0050 表

頁0 -0091

1 m3 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.5	人			
普通作業員	3.8	人			
機-01_バックホウ運転 112_標準型 排1 山積0.45m3(平積0.35m3)	6.2	時間			単第0-0051 表
タンバ締固め	100	m3			単第0-0006 表
諸雑費	1	式			
1m3当り(計/100m3)					
*** 単位当たり ***	1	m3			
A=2 山積0.45m3 C=6 材料別途			B=1 -		





























数量内訳書

雨補助

名称		数量内訳書				合計	単位	備考		
管渠工		路線延長 φ350	28.5			28.50	m			
		管体延長 φ350	27.6			27.60	m			
		路線延長 φ450	79.40			79.40	m			
		管体延長 φ450	76.55			76.55	m			
		路線延長 φ600	61.50			61.50	m			
	管路土工	管路掘削	BH0. 28m3	42.40			42.40	m3		
			BH0. 45m3	198.46			198.46	m3		
		管路埋戻	発生土 BH0. 13m3	33.50			33.50	m3		
			発生土 BH0. 45m3	117.50			117.50	m3		
			再生砂 BH0. 28m3	6.80			6.80	m3		
			再生砂 BH0. 45m3	46.60			46.60	m3		
		発生土運搬処理	BH0. 28m3	5.20			5.20	m3		
			BH0. 45m3	67.90			67.90	m3		
		発生土受入		73.10			73.10	m3		
		管基礎		163.9			163.85	m		
		砂基礎	再生砂	14.70			14.70	m3		
		管布設工	硬質塩化ビニル管 φ350		27.60			27.60	m	
				可とう継手 φ350mm	2			2.00	個	
	硬質塩化ビニル管 φ450			76.6			76.55	m		
			ゴム輪受け口片受直管 φ450mm×4.00m	17			17.00	本		
	プレキャスト直管 φ450mm×4.00		3			3.00	本			
	可とう継手 φ450mm		6			6.00	個			
	硬質塩化ビニル φ600		59.7			59.70	m			
	ゴム輪受け口片受直管 φ600mm×4.00m		14			14.00	本			
	プレキャスト直管 φ600mm×4.00		1			1.00	本			
	可とう継手 φ600mm		3			3.00	個			
	埋設標識シート 150*50 2倍		163.9			163.9	m			
	管路土留工	軽量鋼矢板圧入 L=3.50m		370			370.00	枚		
		軽量鋼矢板引抜 L=3.50m		370			370.00	枚		
		土留支保工 (設置) 1段		61.5			61.50	m		
		土留支保工 (設置) 1段		61.5			61.50	m		
	開削水替	ポンプ運転工		15			15.00	日		
	マンホール工	組立1号マンホール	鉄蓋 φ600	3			3.00	組		
調整金具			3			3.00	箇所			
斜壁 H=450mm			1			1.00	個			
斜壁 H=600mm			2			2.00	個			
管取付け壁 H=900mm			3			3.00	個			
底板 H=130mm			3			3.00	個			
調整リング H=100mm			4			4.00	個			
削孔 φ450			3.00			3.00	箇所			
無収縮モルタル 25kg袋			4.00			4.00	袋			
底部工			3.00			3.00	箇所			
ブロック据付 2m以下			3.00			3.00	箇所			
組立2号マンホール										
鉄蓋 φ600			2.00			2.00	組			
調整金具			2.00			2.00	箇所			
斜壁 H=450mm			2.00			2.00	個			
管取付け壁 H=1200mm			2.00			2.00	個			
底板 H=130mm			2.00			2.00	個			
調整リング H=100mm			4.00			4.00	個			
削孔 φ450			1.00			1.00	箇所			
削孔 φ600			2.00			2.00	箇所			
無収縮モルタル 25kg袋			2.00			2.00	袋			
底部工			2.00			2.00	箇所			
ブロック据付 4m以下			2.00			2.00	箇所			
付帯工	舗装版撤去	舗装版切断 As	67.0			67.00	m			
		舗装版破砕 As	164.00			164.00	m2			
		搬運搬処理 As	7.20			7.20	m3			
						16.90	t			
	仮舗装	路盤 RC40 t=10cm	21.4			21.38	m2			
		表層 再生粗粒度 (20) t=3cm	21.4			21.38	m2			
		表層 再生粗粒度 (20) t=4cm	142.5			142.50	m2			
	仮設工	不陸整正	142.5			142.50	m2			
		交通誘導員	50.0			50.00	人			





数量計算書  
雨水  
(補助)

塩ビ管管布設工集計表 No.1

補

名称	形状寸法	数量内訳書										合計	単位	設計数量	
		No.1	No.2	No.3	No.4										
管路土工	管路掘削 人力													m3	
	BH 0.13m3													m3	
	BH 0.28m3				42.4							42.4	m3	42	
	BH 0.45m3		34.5	164.0								198.5	m3	200	
	管路埋戻 (発生土) 人力												m3		
	BH 0.13m3												m3		
	BH 0.28m3				33.5							33.5	m3	34	
	BH 0.45m3		18.1	99.4								117.5	m3	120	
	管路埋戻 (砂) 人力												m3		
	BH 0.13m3												m3		
	BH 0.28m3				6.8							6.8	m3	7	
	BH 0.45m3		8.6	38.0								46.6	m3	47	
	発生土処理 BH 0.45m3		14.4	53.5								67.9	m3	68	
	BH 0.28m3				5.2							5.2	m3	5	
												合計	73.1	m3	73
管基礎工	砂基礎 人力												m3		
	BH 0.45m3		1.7	10.9	2.10							14.7	m3	15	
	砂基礎延長	76.55	12.80	46.90	27.60							163.85	m	163.9	
	砂基礎延長												m		
管布設工	路線延長 (φ450)	79.40										79.40	m	79.4	
	管体延長 (φ450)	76.55										76.55	m	76.6	
	ゴム輪受けロ片受直管 φ450mm×4.00m	68.00										68.00	m	68.0	
		17										17	本	17	
	ブレンエンド直管 φ450mm×4.00m	8.55										8.55	m	8.6	
		(8.55+0.00+0.00+0.00+0.00+0.00)/4										3	本	3	
	可とう継手 φ450mm	6										6	個	6	
	路線延長 (φ600)		14.60	46.90								61.50	m	61.5	
	管体延長 (φ600)		12.80	46.90								59.70	m	59.7	
	ゴム輪受けロ片受直管 φ600mm×4.00m		12.00	44.00								56.00	m	56.0	
			3	11								14	本	14	
	ブレンエンド直管 φ600mm×4.00m		0.80	2.90								3.70	m	3.7	
		(0.00+0.80+2.90+0.00+0.00+0.00)/4										1	本	1	
可とう継手 φ600mm		3									3	個	3		





組立1号マンホール工集計表

補

名称	形状寸法	数量内訳書				合計	単位	設計数量
		No. 1						
鉄蓋(一般)	内径600mm H=110mm 受枠共	3				3	組	3
鉄蓋(転落防止) 受枠変形防止 調整金具	内径600mm H=110mm 受枠共	3				3	個	3
調整リング	H= 50mm						個	
	H=100mm	4				4	個	4
	H=150mm						個	
床版斜壁	H=150mm						個	
斜 壁	H=300mm						個	
	H=450mm	1				1	個	1
	H=600mm	2				2	個	2
直 壁	H=300mm						個	
	H=600mm						個	
	H=900mm						個	
	H=1200mm						個	
	H=1500mm						個	
	H=1800mm						個	
軀 体	H=600mm						個	
	H=900mm	3				3	個	3
	H=1200mm						個	
	H=1500mm						個	
	H=1800mm						個	
底 版	H=150mm	3				3	個	3
削 孔	VU100mm						箇所	
	VU150mm						箇所	
	VU300mm						箇所	
	VU450mm	3				3	箇所	3
ブロック据付	H=3.0m以下	3				3	箇所	3
	H=3.0m~4.0m以下						箇所	
	H=4.0m~5.0m以下						箇所	
インハートコンクリート	0.18m <sup>3</sup> /箇所	3				3	箇所	3
モルタル上塗り	- m <sup>2</sup> /箇所	3				3	箇所	3
砕石基礎	0.95m <sup>2</sup> /箇所	3				3	箇所	3
調整モルタル高さ		171				171	mm	171
調整モルタル(無収縮)	0.464kg/mm (無収縮モルタル)	79.3				79.3	kg	79.3
型枠工	4.459m <sup>2</sup> /m (合板円形)	0.8				0.8	m <sup>2</sup>	0.8
嵩上げコンクリート							m <sup>3</sup>	













[ 補助 ] 塩ビ管管布設土留め工 No.3  
 ( ) 工事

路線名	人孔番号	人孔間延長 m	軽量鋼矢板建込工 (W=250mm)						軽量鋼矢板打込工 (W=333mm)					
			L=1.50	L=2.00	L=2.50	L=3.00	L=3.50	L=4.00	L=3.00	L=3.50	L=4.00	L=4.50	L=5.00	L=5.50
			m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m
240	243-2 240-1	46.90								46.90				
	-----													
	-----													
	-----													
	-----													
	-----													
	-----													
	-----													
	-----													
	-----													
	-----													
	-----													
	-----													
	-----													
	-----													
	計	46.90								46.90				

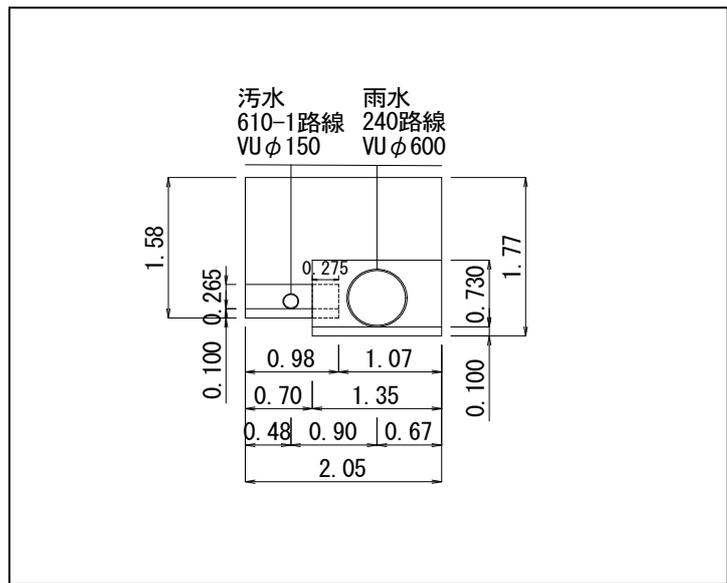
支保工

1 段支保工 = 46.90 m

2 段支保工 = m

3 段支保工 = m

土工 单位数量 (並列施工区間)



1m当り数量

平均掘削深					
φ 600	1.77	m			
φ 150	1.58	m			
掘削工					
φ 600	1.77	× 1.35	× 1.00	=	m3 2.390
φ 150	1.58	× 0.70	× 1.00	=	m3 1.106
				計	m3 3.496
埋戻工					
			管外径		
砂埋戻し φ 600	( 0.730 × 1.35 - π/4 × 0.630 <sup>2</sup> )	× 1.00		=	m3 0.573
	- ( 0.275 × 0.365 )	× 1.00			m3 0.238
φ 150	( 0.265 × 0.98 - π/4 × 0.165 <sup>2</sup> )	× 1.00		=	m3 0.811
				計	m3 0.811
砂基礎工 φ 600	0.10	× 1.35	× 1.00	=	m3 0.135
φ 150	0.10	× 0.98	× 1.00	=	m3 0.098
				計	m3 0.233
発生土 φ 600	( 1.77 - 0.830 )	× 1.35	× 1.00	=	m3 1.269
φ 150	( 1.58 - 0.365 )	× 0.70	× 1.00	=	m3 0.851
				計	m3 2.120

# 塩ビ管管布設工 No.4

補

管径φ=	350	mm		道路幅員=	6.00	m	復旧表層厚=		m
現況表層厚=		m		(上下路盤) 掘削幅=	0.75	m	復旧路盤厚=		m

路線名	人孔番号	人孔間延長 m	人孔延長 m	掘削深 m	※掘削工の選定は、市指針参照。 掘削土量				管延長 m	ゴ片ム受輪け受直口管(SRA) m	ブレード直シ管(P E) m	マコンとホウ継手 個	副管継手	備考	
					人	B	B	B							
					力	H 0.13m <sup>3</sup>	H 0.28m <sup>3</sup>	H 0.45m <sup>3</sup>							
273	273-1 273-2	28.50	0.45 0.45	1.49 1.49			42.4		27.60	24.00	3.60	2			
計		28.50					42.4		27.60	24.00	3.60	2			
本管		ブレンエンド直管 = 3.60 ゴム輪受け口片受直管 = 24.00 ÷ 4.00m/本 = 6 本 24.00													
土	掘削	人力掘削工	人力			m <sup>3</sup>	合計	11° 1/4曲管 個							
		機械掘削工	バックホウ	0.13m <sup>3</sup>			m <sup>3</sup>								
		機械掘削工	バックホウ	0.28m <sup>3</sup>		42.4	m <sup>3</sup>								
		機械掘削工	バックホウ	0.45m <sup>3</sup>			m <sup>3</sup>	42.4							
工	埋戻	発生土	V = 42.4 - (6.8 + 2.1)												
		砂埋戻し	V = (0.245 × 27.60)				33.5								
		砂基礎工	V = (0.075 × 27.60)				6.8	直L= 27.60 m A= 0.245 m <sup>2</sup> 斜L= m A= 0.323 m <sup>2</sup> A= 0.075 m <sup>2</sup> A= 0.086 m <sup>2</sup>							
工	残土	V = 42.4 - (33.5 ÷ 0.9)				2.1	管廻り埋戻高 = 0.570 m								
						5.2	管外径 = 0.370 m 砂埋戻し高さ = 0.470 m 砂基礎高さ = 0.100 m								









数量計算書  
汚水  
(補助)







# 塩ビ管管布設工 No.1

補

管径 φ = 150 mm  
 現況表層厚 = m  
 現況路盤厚 = m  
 (上下路盤)  
 道路幅員 = 6.00 m  
 掘削幅 = 1.00 m  
 復旧表層厚 = m  
 復旧路盤厚 = m

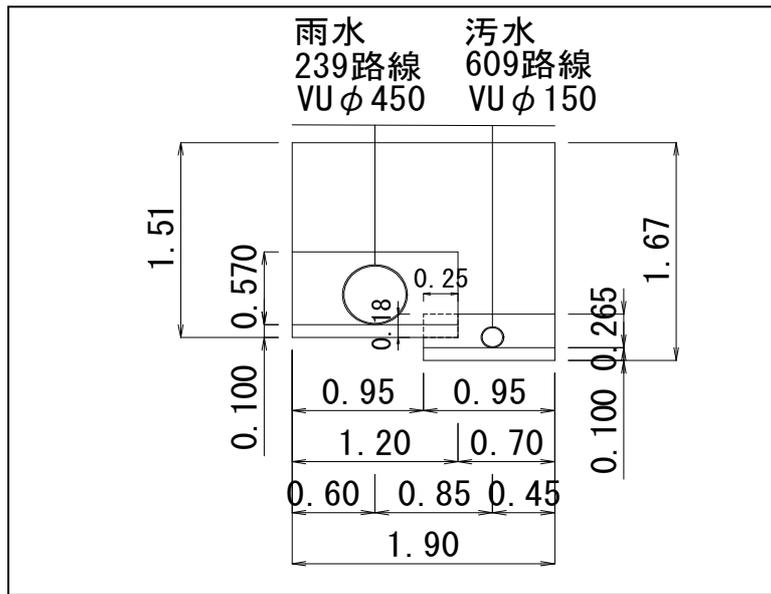
路線名	人孔番号	人孔間延長 m	人孔延長 m	掘削深 m	※掘削工の選定は、市指針参照。 掘削土量				管延長 m	ゴ片ム受 輪け受直 口管 (SRA) m	ブ レ ド   直 ン エ 管 (P E) m	マ ン ト ホ ウ   継 ル 手 個	副 管 継 手	備 考
					人	B	B	B						
					力 m <sup>3</sup>	H 0.13m <sup>3</sup>	H 0.28m <sup>3</sup>	H 0.45m <sup>3</sup>						
610	M-610-1	51.80	0.45 0.38	2.06 2.06				106.7	50.97	48.00	2.97	2		
610	M-610-1 M-610-2	6.50	0.38 0.38	1.99 1.99				12.9	5.74	4.00	1.74	2		
計		58.30						119.6	56.71	52.00	4.71	4		
本管		ブレンエンド直管 = 4.71 ゴム輪受け口片受直管 = 52.00 ÷ 4.00m/本 = 13 本 52.00												
土	掘削	人力掘削工	人力				m <sup>3</sup>	合計	0° 自在曲管 個 15° 自在曲管 個					
		機械掘削工	バックホウ	0.13m <sup>3</sup>			m <sup>3</sup>							
		機械掘削工	バックホウ	0.28m <sup>3</sup>			m <sup>3</sup>							
		機械掘削工	バックホウ	0.45m <sup>3</sup>			119.6	119.6						
工	埋戻	発生土	V = 119.6 - (13.8 + 5.7)				m <sup>3</sup>							
		砂埋戻し	V = (0.244 × 56.71)				100.1	m <sup>3</sup>	直L= 56.71 m A= 0.244 m <sup>2</sup> 斜L= m A= 0.137 m <sup>2</sup>					
		砂基礎工	V = (0.100 × 56.71)				13.8	m <sup>3</sup>	A= 0.100 m <sup>2</sup> A= 0.056 m <sup>2</sup>					
工	残土	V = 119.6 - (100.1 ÷ 0.9)				5.7	m <sup>3</sup>	管廻り埋戻高 = 0.365 m						
						8.4	m <sup>3</sup>	管外径 = 0.165 m 砂埋戻し高さ = 0.265 m 砂基礎高さ = 0.100 m						







土工 単位数量 (並列施工区間)



1m当り数量

平均掘削深						
φ150	1.67	m				
φ450	1.51	m				
掘削工						
φ150	1.67	×	0.95	×	1.00	
				=	m3	
φ450	1.51	×	0.95	×	1.00	
				=	m3	
				計	m3	
					3.022	
埋戻工						
					管外径	
砂埋戻し φ150	(	0.265	×	0.95	- π/4 × 0.165 <sup>2</sup> ) × 1.00	=
					- ( 0.250 × 0.180 ) × 1.00	=
					m3	0.185
φ450	(	0.570	×	1.20	- π/4 × 0.470 <sup>2</sup> ) × 1.00	=
					m3	0.511
				計	m3	0.696
砂基礎工 φ150	0.10	×	0.95	×	1.00	=
					m3	0.095
φ450	0.10	×	1.20	×	1.00	=
					m3	0.120
				計	m3	0.215
発生土 φ150	(	1.67	-	0.365	) × 0.95 × 1.00	=
					m3	1.240
φ450	(	1.51	-	0.670	) × 0.95 × 1.00	=
					m3	0.798
				計	m3	2.038



数量計算書  
汚水  
(单独)







# 塩 び 管 管 布 設 工 No.1

単

管 径 φ = 150 mm  
 現況表層厚 = m  
 現況路盤厚 = m  
 (上下路盤) 道路幅員 = 6.00 m  
 掘 削 幅 = 1.00 m  
 復旧表層厚 = m  
 復旧路盤厚 = m

路線名	人孔番号	人孔間延長 m	人孔延長 m	掘削深 m	※掘削工の選定は、市指針参照。 掘 削 土 量				管延長 m	ゴ片ム受 輪け受直 口管 (SRA) m	ブ レ ド   直 ン エ 管 (P E) m	マ ン ト ウ   ホ ウ   継 ル 手 個	副 管 継 手	備 考
					人	B	B	B						
					力 m <sup>3</sup>	H 0.13m <sup>3</sup>	H 0.28m <sup>3</sup>	H 0.45m <sup>3</sup>						
610-1	既設M-608-1 M-610-1-1	4.90	0.38 0.38	1.67 1.67				8.2	4.14	4.00	0.14	2		
計		4.90						8.2	4.14	4.00	0.14	2		
本 管		ブレンエンド直管 = 0.14 ゴム輪受け口片受直管 = 4.00 ÷ 4.00m/本 = 1 本 4.00												
土	掘 削	人力掘削工	人 力				m <sup>3</sup>	合 計	0° 自在曲管		個			
		機械掘削工	バックホウ	0.13m <sup>3</sup>			m <sup>3</sup>		15° 自在曲管		個			
		機械掘削工	バックホウ	0.28m <sup>3</sup>			m <sup>3</sup>							
		機械掘削工	バックホウ	0.45m <sup>3</sup>			8.2		8.2					
工	埋 戻	発生土	V = 8.2 - (1.0 + 0.4)				m <sup>3</sup>							
		砂埋戻し	V = (0.244 × 4.14)				6.8		直L= 4.14 m		A= 0.244 m <sup>2</sup>			
		砂基礎工	V = (0.100 × 4.14)				1.0		斜L= m		A= 0.137 m <sup>2</sup>		A= 0.100 m <sup>2</sup> A= 0.056 m <sup>2</sup>	
工	残 土	V = 8.2 - (6.8 ÷ 0.9)				0.4		管廻り埋戻高 =		0.365 m				
						0.6		管 外 径 =		0.165 m		砂埋戻し高さ = 0.265 m 砂基礎高さ = 0.100 m		



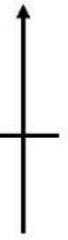






# 位置図

N



スーパーマーケット

郵便局

工事箇所

工事箇所

沼田川

国道2号

